

## 硬式野球部 高知県宿毛市でキャンプ実施

硬式野球部は2月14日から26日までの13日間、高知県宿<sup>すくも</sup>市でキャンプを行った。首都大学野球春季リーグ戦に向けた同市でのキャンプは2016年より実施しており、今年で5回目。

2月14日には宿毛市野球場で歓迎セレモニーが行われ、岩本昌彦宿毛市副市長から歓迎の挨拶があった。特産品の文旦、プリヤスポーツドリンクが硬式野球部員に贈られたほか、高知県と宿毛市から計45万円の助成金が贈られた。部員は温暖な気候のもと練習に専念し、当初予定した練習メニューを順調に消化した。

主将の伊藤彰伸さん(律4年)は「今回のキャンプでは恵まれた環境の中、厳しい練習をこなし、各々が技術を向上させることができました。たくさんのご支援を頂いた宿毛市の方々に、結果で報いるよう、リーグ戦に挑みます」と思いを語った。

硬式野球部は「革新」をスローガンに掲げ、2015年春以来の1部昇格を目指している。



## 学友会団体が特別支援学校でパフォーマンス披露

2月6日、管弦楽部が埼玉県立草加かがやき特別支援学校で生徒に演奏を披露した。同校から「普段なかなかコンサートや演奏会に行く機会がない子どもたちに、生の音楽を聴かせたい」との依頼があり、管弦楽部が地域交流の一環として実施した。

当日、部員は「夢をかなえてドラえもん」や「パプリカ」などを演奏。生徒たちは演奏に合わせてダンスをするなど、盛り上がりを見せていた。参加した部員は「生徒の笑顔から寒さを忘れるくらいの元気をもらうことができた。これからも地元の方に聞いてもらう機会を大切にしていきたい」と語った。

この他にも、2月10日に合気道部、2月13日には混声合唱部が同校でパフォーマンスを披露した。



## 新人事(4月1日付)